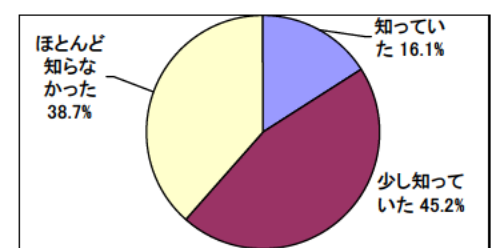


# 議会改革にかかる各種調査の結果概要(1)

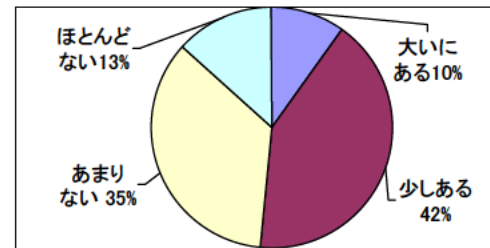
## 三重県議会の現状・課題

### ■□ 県民 □■

県議会の役割はあまり知られていない

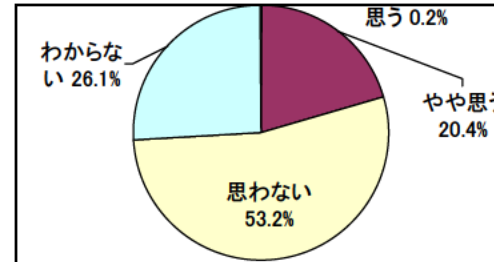


県議会への関心が低い「県議会への関心」



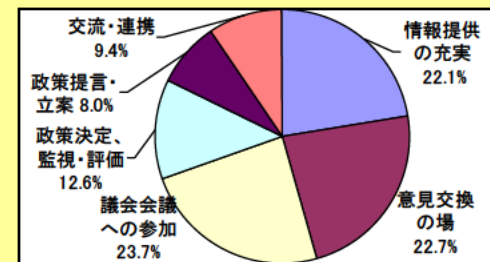
県議会に民意が反映されていない

「県議会へ民意は反映されているか」

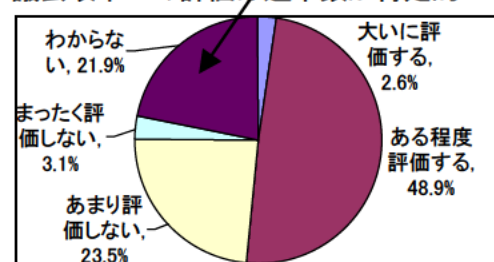


開かれた議会運営を求める意向

「今後の議会改革の方向性」



議会改革への評価は過半数が肯定的



県議会の取組(議会改革)が認知不足で

分かりやすい広報を求める意見も多い

議員活動に対する厳しい目  
(資質向上、全体利益の視点、民意反映)を求める意見が多い \*自由意見回答

### ■□ 市町議会 □■

※県議会との交流・連携について、1~2月に意向調査を予定。

### ■□ 議員 □■

議会は既に十分開かれているとの認識

\*議会への住民参加は効果がある 85.7%

一方

○県(議会)は遠い存在

○議会の役割も知られていない

とする意見も多い

開かれた議会を進めていくため

地域ごとの「県議会報告会」

一般県民向けの「出前講座」など

住民と直接対話できる機会や

県議会だよりの改善、マスコミやインター

ネットの活用 など情報発信の工夫が必要

住民は身近な市町には関心がある

との認識があるものの

市町議会との連携の評価は比較的低い

その理由は、

県(議会)への陳情・要望の場になってしまう

市町との連携は今後もあまり重視されない

\*今後の方向性で交流連携は12.2%しかない

もし、交流・連携するのなら

○研修会の共同開催

○二元代表性の意義を広める

議会改革に対する評価は全体的に高い

平均 78.1% その中で比較的低い項目は

議会改革の個別取組評価(下位3項目)

「効果がある」「ある程度効果がある」の計

議員間討議	53.0%
市町議会との交流・連携	59.2%
会期等の見直し	63.3%
全項目の平均	78.1%

会期等の見直し

<効果あり>議論の場の充実(参考人、公聴会)

専決処分への対応、議会独自の議会招集

<効果なし>会議が多くて多忙(議員活動に制約)

メリハリがない、議員間討議は充実していない等

議員間討議

<充実>テーマ設定した政策討論会議、意見書や

請願など

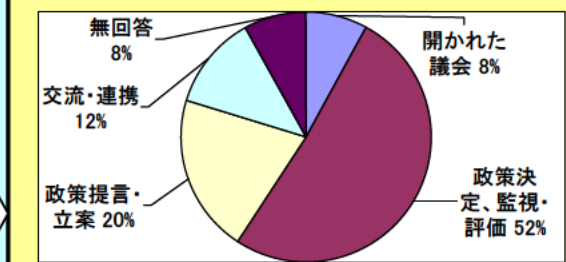
<不十分>討議に不慣れ、論点が不明確、委員会

では不十分、会派の制約あり、時間的余裕がない

議員活動、会派活動、議会活動の関係は未整理

政策の監視・評価への意向が高い

「今後の議会改革の方向性」



会期等の検証・検討は

○県民の意向を踏まえ

○執行機関への影響を考慮し

○通年制の可能性も含め

○会議全体の工程管理(メリハリ)等を踏まえる

議員間討議の充実に向けては

...今後の検討課題

議会活性化の条件整備への意向

○議員報酬や政務調査費の見直し

○議会事務局の強化 ○議員秘書の配置

### ■□ 執行機関職員 □■

※県議会の議会改革などについて、2月に意識調査を予定。

意識のズレ